

奈良県の農林水産業の概要

特徴・取組

奈良県は近畿地方のほぼ中央に位置し、海岸に接しない内陸県で、北部大和平野と南部山地とに大別できる。気候は概ね温暖で、北部の大和平野では内陸性気候、北東部の大和高原では内陸性気候と山岳性気候の特徴を有し、気温の日較差が大きい。

京都や大阪・神戸への交通の便もよく、大都市のベッドタウンとしての特色を有し、都市近郊農業が営まれている。主な産業は観光業であり、近年、外国人観光客の増加に伴い、宿泊施設の拡充など、現在、県を挙げて集客に取り組んでいる。

農業は、京阪神の大消費地に近いという立地条件を活かして、北部の大和平野では米を中心に野菜や花き、北東部の大和高原では茶、畜産、高原野菜、北西部の丘陵地帯では、きく、南部の五條・吉野地域では、かきやうめなどの果樹栽培が盛んである。

林業は、県中央東寄りに「吉野林業地域」と呼ばれる全国屈指の高級材の産地があり、主にスギ、ヒノキの木材生産が行われている。

漁業は、県南部・東部であゆ、あまごなどの内水面漁業、県北西部では観賞用の金魚の養殖業が盛んである。

県独自の取組として、県内の農地を有効活用・生産性の向上を図るため、3市3町(大和郡山市、五條市、宇陀市、平群町、田原本町、広陵町)9地区を「特定農業振興ゾーン」としてエリア設定し、生産振興・産地形成を図っている。

また、県産品の振興面では、県産食材の需要拡大を図り、将来の成長品目として育成を図るチャレンジ品目(大和野菜、切り枝、有機野菜等)の生産拡大と、今後の奈良県農業を牽引するリーディング品目(かき、きく、茶、いちご、大和畜産ブランド(大和牛、ヤマトポーク、大和肉鶏等))の産地競争力強化を進めている。

主な農林水産物

かき

全国有数の産地。「奈良のかき」として全国・首都圏に出荷。(収穫量全国2位)



きく(切り花)

小ぎく・二輪ぎくの産地を形成。関西市場で高い占有率を確保。(きく：出荷量全国6位)



いちご

アスカルビー、古都華、奈乃華等の品種を開発・育成。



茶

「大和茶」のブランドで産地を形成。



畜産物

大和牛、ヤマトポーク、大和肉鶏、大和なでしこ卵、大和の雫(蜂蜜)としてブランド化。



大和野菜

大和まなや干筋みずな等を大和野菜に県が認定し、推進。



スギ・ヒノキ

木目が美しく、建築用材として高い評価。吉野杉は全国的に有名。



切り枝・切り葉

サクラ・アセビ・コウヤマキなど1年を通じて多様な品目を出荷。(切り枝：出荷量全国7位)



金魚

「奈良県のさかな」に指定。(平成24年6月指定)

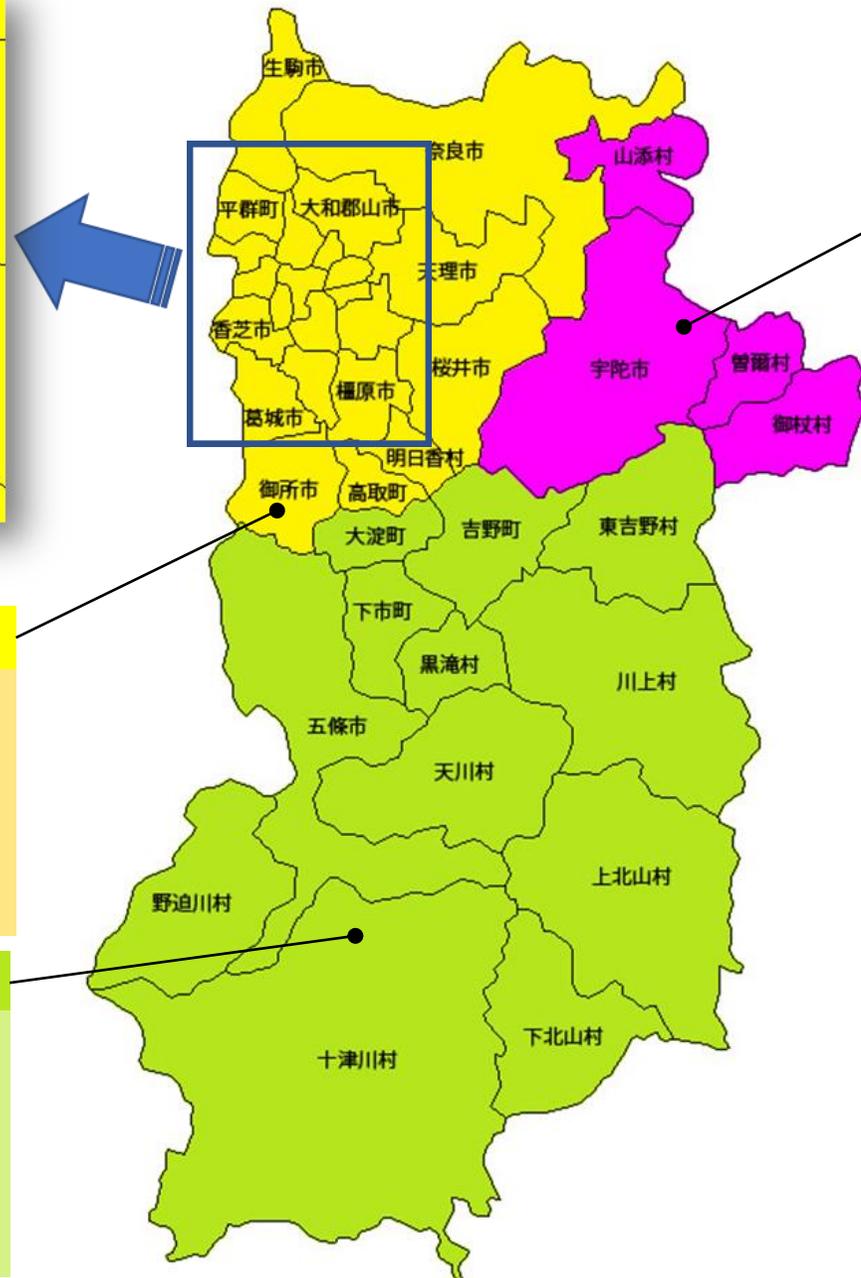


薬用作物

大和トウキ・キハダなどを振興。



奈良県内の各地域における農林水産物



大和高原地域

【農畜産物】ほうれんそう、しゅんぎく、みずな、牛肉、生乳、茶、水稲、花き（ダリア）
 【林産物】スギ、ヒノキ

大和平野地域

【農畜産物】花き〔切り花類（小ぎく、輪ぎく、ばら）、花壇用苗木類、シクラメン（鉢もの類）〕、いちご、イチジク、しゅんぎく、こまつな、ねぎ、なす、トマト、かき、茶、水稲、生乳、豚肉
 【水産物】金魚

五條・吉野地域

【農畜産物】かき、うめ、なす、トマト、きゅうり、ねぎ、水稲、薬用作物（トウキ、シャクヤク）、切り枝（切り花類）、生乳、卵、鶏肉、豚肉
 【林産物】スギ、ヒノキ
 【水産物】あゆ、あまご

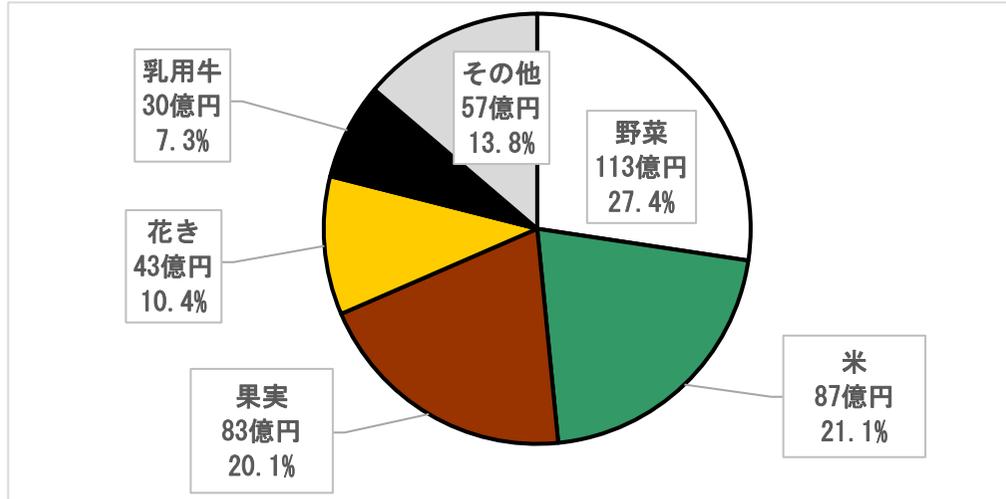
全域

【農産物】大和野菜：25品目（大和まな、千筋（せんすじ）みずな、宇陀金（うだきん）ごぼう、大和いも、結崎ネブカ（ゆうざきねぶか）（ねぎ）、黄金まくわ（ウリ）、大和丸なす、下北春まな（漬け菜）、大和寒熟ほうれん草、ひもとうがらし、軟白ずいき、祝だいこん、小しょうが、花みょうが、大和きくな、紫とうがらし、片平あかね（蕪）、筒井れんこん、大和三尺きゅうり、味間いも（あじまいも）、黒滝白きゅうり（くろたきしろきゅうり）、大和ふとねぎ、香りごぼう、半白きゅうり、朝採り野菜）

奈良県の農業（1）

- ・農業産出額は413億円で全国45位。うち米が87億円（21.1%）、野菜が113億円（27.4%）、畜産が65億円（15.7%）。
- ・農畜産物の生産状況は、かきが全国2位、パンジーが4位、きくが6位、切り枝が7位。

農業産出額の概略



農畜産物の生産状況

区分	年次	奈良県	全国	全国順位
水稻	収穫量	R6 42,100 t	7,345,000 t	41
小麦	収穫量	R6 373 t	1,029,000 t	31
大豆	収穫量	R5 103 t	260,800 t	39 *
なす	収穫量	R5 4,380 t	288,800 t	17
ほうれんそう	収穫量	R5 3,020 t	206,800 t	18
いちご	収穫量	R5 2,290 t	161,800 t	17
かき	収穫量	R5 26,600 t	185,200 t	2
パンジー	出荷量	R5 5,400 千本	98,600 千本	4
切り枝	出荷量	R5 6,310 千本	205,500 千本	7
きく	出荷量	R5 43,500 千本	1,187,000 千本	6

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「花き生産出荷統計」

農業産出額のデータ

区分	奈良県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	413 億円 (100.0)	94,952 億円 (100.0)	45
米	87 億円 (21.1)	15,193 億円 (16.0)	41
麦類	0 億円	678 億円	30 *
雑穀	0 億円	77 億円	42
豆類	0 億円	572 億円	39
いも類	2 億円	2,301 億円	46
野菜	113 億円 (27.4)	23,243 億円 (24.5)	44
果実	83 億円 (20.1)	9,590 億円 (10.1)	27
花き	43 億円	3,522 億円	26
工芸農作物	6 億円	1,467 億円	21
その他作物	7 億円	585 億円	21 *
畜産	65 億円 (15.7)	37,212 億円 (39.2)	43
肉用牛	11 億円	7,696 億円	43
乳用牛	30 億円	9,249 億円	35
生乳	29 億円	8,310 億円	35
豚	3 億円	7,194 億円	42
鶏	19 億円	12,033 億円	44
鶏卵	18 億円	7,413 億円	40
ブロイラー	x 億円	4,471 億円	- *
その他畜産物	1 億円	1,041 億円	36
加工農産物	6 億円	513 億円	15

出典：「令和5年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和5年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」
注：()は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和7年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」：単位に満たないもの(例:0.4t→0t)

「-」：事実のないもの

「…」：調査を欠くもの

「x」：秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「*」：秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

奈良県の農業（ 2 ）

- ・耕地面積は1万8,700haで全国44位。うち田が1万3,200ha、畑が5,430ha。
- ・農業経営体数は1万858経営体で全国43位。うち法人経営体が147経営体で45位。
- ・市町村認定及び都道府県認定経営体数は900経営体で全国46位。うち法人数が107法人で44位。
- ・農業生産関連事業は、農家レストランの年間販売（売上）金額が5億円で全国30位、事業体数は20事業体で21位。

耕地面積

区分	奈良県	全国	全国順位
耕地面積	18,700 ha	4,272,000 ha	44
田	13,200 ha	2,319,000 ha	41
畑	5,430 ha	1,952,000 ha	42
普通畑	2,250 ha	1,118,000 ha	43
樹園地	3,140 ha	248,600 ha	25
牧草地	37 ha	585,900 ha	42
参考) 総土地面積	3,690.94 km ²	377,975.68 km ²	40

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区分	奈良県	全国	全国順位
荒廃農地面積	1,473 ha	256,676 ha	41

出典：「令和5年度の荒廃農地面積(令和6年3月31日現在)」

農業経営体数、総農家数及び集落営農数

区分	奈良県	全国	全国順位
農業経営体数	10,858 経営体	1,075,705 経営体	43
法人経営体	147 経営体	30,707 経営体	45
総農家数	21,950 戸	1,747,079 戸	38
販売農家	10,616 戸	1,027,892 戸	42
参考) 世帯総数	544,981 世帯	55,830,154 世帯	30
集落営農数	43 集落営農	13,998 集落営農	39

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和6年集落営農実態調査結果(令和6年2月1日現在)」

担い手への農地の集積状況

区分	奈良県	全国	全国順位
担い手への集積面積	4,072 ha	2,593,345 ha	44
集積率	21.4 %	60.4 %	46

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区分	奈良県	全国	全国順位
基幹的農業従事者数	10,628 人	1,363,038 人	42
男	7,345 人	822,144 人	42
女	3,283 人	540,894 人	43
65歳以上	8,126 人	948,621 人	41
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	76.5 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	900 経営体	216,784 経営体	46
法人数	107 法人	29,128 法人	44
参考) 人口総数	1,324,473 人	126,146,099 人	29

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和6年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区分	奈良県	全国	全国順位	
農産加工	総額	3,023 百万円	999,786 百万円	45
	事業体数	140 事業体	27,760 事業体	46
農産物直売所	総額	15,031 百万円	1,126,420 百万円	35
	事業体数	200 事業体	21,240 事業体	37
観光農園	総額	342 百万円	37,281 百万円	29
	経営体数	30 経営体	5,050 経営体	37
農家民宿	総額	6 百万円	5,352 百万円	41 *
	経営体数	10 経営体	1,140 経営体	26
農家レストラン	総額	525 百万円	39,434 百万円	30 *
	事業体数	20 事業体	1,360 事業体	21

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

奈良県の林業

- ・ 林業産出額は22.3億円で全国38位。うち木材生産が14.9億円、栽培きのご類生産が6.3億円。
- ・ 林産物の生産状況は、素材生産量が全国38位、くろあわびたけが全国4位、木質粒状燃料が10位、ぶなしめじが11位。

林業産出額

区分	奈良県	全国	全国順位
林業産出額	22.3 億円	5,562.5 億円	38
木材生産	14.9 億円	3,257.0 億円	33
栽培きのご類生産	6.3 億円	2,199.2 億円	38

出典：「令和5年林業産出額」

林野面積

区分	奈良県	全国	全国順位
林野面積	283,705 ha	24,770,201 ha	31
国有林	12,631 ha	7,153,338 ha	37
民有林	271,074 ha	17,616,863 ha	28
人工林面積	173,102 ha	10,133,111 ha	26

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林業経営体数

区分	奈良県	全国	全国順位
林業経営体数	652 経営体	34,001 経営体	20
法人経営体	59 経営体	4,093 経営体	28

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

林産物の生産状況

区分	奈良県	全国	全国順位
素材生産量	98 千m ³	20,647 千m ³	38
針葉樹	90 千m ³	18,926 千m ³	36 *
すぎ	57 千m ³	11,917 千m ³	37
ひのき	33 千m ³	3,180 千m ³	24 *
広葉樹	8 千m ³	1,721 千m ³	31 *
ぶなしめじ	生産量 254 t	117,924 t	11 *
くろあわびたけ	生産量 15 t	99 t	4 *
木質粒状燃料	生産量 3,597 t	158,646 t	10 *
薪	生産量 449 層積m ³	100,167 層積m ³	31 *

出典：「令和5年木材統計」、「令和5年特用林産基礎資料」

製材工場数

区分	奈良県	全国	全国順位
製材工場数	136 工場	3,749 工場	5
製材用素材の入荷があった工場数	136 工場	3,722 工場	5
国産材のみ	126 工場	3,116 工場	4
国産材と輸入材	7 工場	511 工場	27

出典：「令和5年木材統計」

奈 良 県 の 漁 業

・水産物の生産状況は、内水面養殖業のその他のます類が全国20位。

漁業産出額

区 分	奈 良 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	- 億円	15,265 億円	-
海面漁業	- 億円	9,534 億円	-
海面養殖業	- 億円	5,731 億円	-

出典：「令和5年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	奈 良 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	0 経営体	65,662 経営体	-
内水面漁業経営体数	73 経営体	4,076 経営体	17

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	奈 良 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	0 人	121,389 人	-
男	0 人	109,757 人	-
女	0 人	11,632 人	-

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁船隻数

区 分	奈 良 県	全 国	全国順位
漁船隻数	0 隻	109,283 隻	-
動力漁船	0 隻	58,906 隻	-

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

水産物の生産状況

区 分	奈 良 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	… t	3,777,921 t	- *
海面漁業漁獲量	… t	2,926,411 t	-
海面養殖業収獲量	… t	851,509 t	- *
内水面漁業・養殖業生産量	11 t	51,908 t	38 *
内水面漁業漁獲量	0 t	21,567 t	40 *
内水面養殖業収獲量	11 t	30,341 t	40 *
その他のます類	10 t	2,067 t	20 *

出典：「令和5年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	奈 良 県	全 国	全国順位	
水産加工	総額	- 百万円	179,159 百万円	- *
	事業体数	- 事業体	1,220 事業体	-
水産物直売所	総額	- 百万円	34,988 百万円	- *
	事業体数	- 事業体	810 事業体	-
漁家民宿	総額	0 百万円	5,389 百万円	- *
	経営体数	- 経営体	540 経営体	-
漁家レストラン	総額	0 百万円	13,249 百万円	- *
	事業体数	- 事業体	380 事業体	-

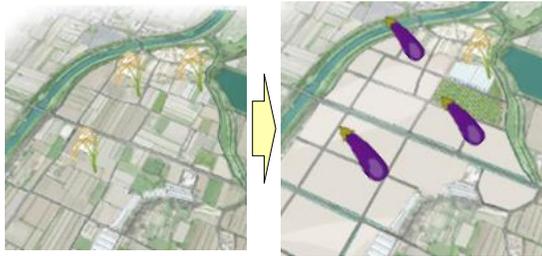
出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

奈良県の農林水産業の話題等

特定農業振興ゾーンの設置

奈良県では、農地の有効活用と農業の生産性の向上を図るため、平成30年度から**農業振興施策を集中的・優先的に推進する特定農業振興ゾーンの設置・拡大に取り組んでいる。**

○圃場整備
(区画の大規模化)



スマート農業の導入支援で省力化推進

イチゴ栽培施設
の環境制御



○機械・施設の整備等

農業生産性の向上

例：高収益作物への転換



例：イチゴのハウス栽培

(広陵町百済川向地区の例)

現在の担い手の耕作状況



現在の狭小な水田

- ・新たな高収益作物（ナス）への転換
- ・集落営農の組織化
- ・ほ場整備（大区画化）

将来の農地活用



ほ場整備により大区画化

整備後のイメージ

設定地区	農地面積	テーマ
田原本町法貴寺	72.0ha	スイカ採種の規模拡大、イチゴ等の振興
田原本町八田	55.0ha	ナス、トマト、軟弱野菜の規模拡大
広陵町寺戸	3.4ha	イチゴ産地の復活、集落営農の組織化
広陵町百済川向	22.0ha	ナスの産地復活、集落営農の組織化
五條市丹原	12.4ha	法人と連携した青ネギの導入、集落営農の組織化、法人化

設定地区	農地面積	テーマ
宇陀市伊那佐東部	51.5ha	軟弱野菜、有機野菜、花き等の生産拡大
大和郡山市三橋	18.0ha	大和丸なすの振興と次世代への継承、農地利用促進と担い手への集積
平群町上庄・梨本	20.0ha	イチゴ“古都華”の生産拡大、イチゴと小ギクの産地間連携
宇陀市大宇陀政始北部	33.9ha	施設軟弱野菜、祝だいこん等の振興